

事業所名

発達支援ルームでこボン

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		「質の良い療育と療育の場の提供」「一人ひとりの色（個性）を大切に」を理念に運営しています。子どもたち一人ひとりがその個性を輝かせ、社会の中で自分らしく生きられるように支援をしてまいります。そのために質の良い療育と場を提供してまいります。								
支援方針		主に感覚統合理論に基づいた療育を提供しています。また、ライフステージに応じた生活面での困り感や認知機能にアプローチをしています。療育は基本的には個別療育が中心で、児童発達支援と放課後等デイサービスで時間帯を分けています。								
営業時間		10	時	0	分から	19時	0	分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を通して、覚醒レベルの安定を図り、生活リズムの安定に繋がります。 ・遊びや活動の中で楽しく身体を動かすことを経験し、日常生活に必要な動作へ繋がります。 ・お子様ひとりひとりに合った遊びや活動を支援し健康な心と体を育てます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様のおひとりおひとりの感覚の特性を評価します。 ・感覚の特性を踏まえた環境設定や活動（遊び）を提供します。 ・お子様の運動能力を評価し、発達段階に応じた運動遊びを提供します。 ・日常生活の基盤となる姿勢のコントロールや運動の上達をサポートします。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様ひとりひとりに合わせた遊びや教材を用いて、言葉や色や数などの概念や、学習の理解へとつなげます。 ・お子様が能動的に活動することにより、様々な経験を積みかさねる支援を行います。 ・おひとりおひとりに合わせた支援を行い（視覚支援・構造化・見通し・環境設定等）、適切な行動へとつなげます。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様ひとりひとりの発達段階にあったコミュニケーション方法を考え、日常生活の中で活かせる支援を行います。 ・他者との関りを通して、時にはスタッフが仲介をすることで、安心して関わりを持てる支援を行います。 ・感情や物と言葉との結びつきや、気持ちを代弁して言語化につなげる支援を行います。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の発達段階に応じた活動の機会や種類を支援します。 ・活動を通してスタッフと信頼関係を築き、気持ちの表出や心配事の聞き取りをおこない、それに対して助言や支援を行います。 ・他者との関りを通して、自分の気持ちや行動の理解につながるよう支援します。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・療育内容やそれについての説明を行う時間を設けます。お子様の行動や反応の助言を行い、生活場面での関わり方を助言し、ご家族と一緒に支援できるように取り組みます。 ・ご家庭や園でのご様子をこまめに聞き取り、現状に応じた支援が提供できるように取り組みます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・療育での様子や関わり方などを、園と共有します。また、園での様子を聞き取り、必要に応じて見学するなど共通理解を持った支援が行えるように取り組みます。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携を密に図り、方向性の統一や共通理解を持った支援をおこなえるように取り組みます。 ・支援会議や情報共有会議などに出席し、園や関係機関との顔の見える連携を図ります。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法人内、事業所内での勉強会を毎月行っています。 ・県や市、協議会が主催する研修など、社外での研修へ積極的な参加を行っています。 ・新入職員や中途職員に対する教育プログラムを実施しています。 ・学会発表や参加を奨励しています。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者相談会等（不定期開催） ・児童発達支援の療育時間は、10時～16時の間で曜日によって異なりますので詳細はお問い合わせください。 								